

令和  
3年度  
前期

KURASHIKI Music Academy 2021

# 倉敷音楽アカデミー

## 開催のご案内

**受講資格** 本アカデミーはプロの音楽家の講師による上級者向けの市民公開講座です。各楽器の勉強をされている方なら、どなたでもご参加いただけます。

★新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、受講者及び受講者のご家族以外の方は、聴講をご遠慮ください。

### 部門と講師（裏面参照）

- ・第51回 ピアノ・伴奏法部門（室内楽も可） 講師：岩崎 淑（元桐朋学園大学院大学教授）
- ・第53回 ヴァイオリン部門（室内楽も可） 講師：漆原 啓子（桐朋学園大学音楽学部特任教授）
- ・第49回 チェンバロ部門（室内楽も可） 講師：岩淵 恵美子（沖縄県立芸術大学講師他）

**受講費** ・ピアノ・伴奏法及びヴァイオリン部門：1回50分10,000円（3名以上の室内楽＝20,000円）  
・チェンバロ部門：1回50分10,000円（4名以上5名以内の室内楽＝20,000円）

\*当日受付でお支払いください。

**開催場所（倉敷市芸文館内）と日時** \* 日時は諸般の事情により変更されることがあります。

- ・ピアノ・伴奏法部門（アイシアター） 令和3年6月12日（土）・13日（日） 両日とも10:00～18:50（各8枠）
- ・ヴァイオリン部門（第2練習室） 令和3年6月5日（土）・6日（日） 両日とも10:00～19:50（各8枠）
- ・チェンバロ部門（アイシアター） 令和3年7月9日（金）・10日（土） 両日とも10:00～19:50（各8枠）

**お申込み及びお問合せ先** ⇒下記QRコードからスマートフォン等でアクセスし申し込みください。

〒710-0052 岡山県倉敷市美和1-13-33 アルスクらしき「倉敷音楽アカデミー」係  
TEL：086-434-0505 FAX：086-434-6088

**申込締切** 4月26日（月）

- \* 申込多数の場合は、抽選で受講者を決定させていただきます。
- \* 受講日の2週間前までに、受講者に決定したプログラムをお送りします。
- \* 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の国内情勢により、急遽、講座を中止・延期する場合がございます。

**受講者の方へのお願い** 新型コロナウイルス感染予防のため、受講の際には以下の点にご協力ください。

- ①咳エチケット（マスク着用等）、手洗い・手指の消毒の徹底
- ②人と人との距離（ソーシャルディスタンス）の確保
- ③疑似症状がある場合は受講を控えてください（咳、発熱、呼吸困難など）
- ④過去2週間以内に感染が引き続き拡大している国・地域への訪問歴がある場合は受講を控えてください。

**受講申込フォームアクセスQRコード**（全部門共通） ※FAXでのお申込みを希望の方は、上記お問合せ先にご連絡ください。



※PCの場合はアルスクらしきのホームページ（<https://arsk.jp/>）からお申込みください。

### 【注意事項】

- ①2名以上でご参加の場合は、代表者1名がお申込みいただけますが結構です。ただし、フォームにメンバー全員のお名前をご記入ください。
- ②備考欄に受講可能な時間帯全てのご記入をお願いします。「○日はいつでも」「○日■時～▲時」等
- ③申込多数の場合は、受講できないまたは1枠のみの受講となることがあります。
- ④1名での受講は1枠に限らせていただきます。（チェンバロ部門）

## 講師紹介

### 岩崎 淑 (ピアノ・伴奏法) Shuku IWASAKI

倉敷出身。桐朋学園およびジュリアード（米）キジアーナ（伊）各音楽院で学ぶ。ミュンヘン国際コンクールの「チェロとピアノ二重奏部門」で第3位。ブダペスト、チャイコフスキー両国際コンクールで伴奏者特別賞。キジアーナ音楽院でR・ブレンゴラ教授と共に室内楽クラスを担当する。「ミュージック・イン・スタイル」を主宰し芸術祭賞受賞。ノルウェー王国功労勲章叙勲。福武文化賞受賞。高松国際ピアノコンクール審査委員長。著書『アンサンブルのよろこび』『ピアニストの毎日の基礎練習帳』『楽興の瞬間』（春秋社）『音楽さえあれば』（吉備人出版）等多数。各社よりCD多数リリース。元桐朋学園大学院大学教授。現在、くらしき作陽大、尚美学園、武庫川女子大客員教授。国際音楽祭ヤング・プラハ会長。

#### 伴奏法のレッスンについて

ヴァイオリンやチェロや声楽とのアンサンブルにおいて伴奏パートを弾くための、細かい指使いやペダリングなどを指導します。

現時点で相手がいなくても、伴奏のテクニックを身につけることによって、ピアノを学ぶ人に必要な伴奏の仕方が分かり、いざアンサンブルをする時に役立ちます。もちろんパートナーと一緒にいらっしゃっても結構です。レッスンを希望する方は学びたい曲のピアノパート譜を持参してください。個人レッスンの合間には、伴奏に関するエピソードや心得なども、講師の経験を踏まえながらお話しします。

### 漆原 啓子 (ヴァイオリン) Keiko URUSHIHARA

第8回ヴィニャフスキ国際コンクールに最年少（18歳）で参加、日本人初の優勝を飾る。東京藝大入学と同時に演奏活動を開始。ハレー弦楽四重奏団の一員として民音コンクール室内楽部門で優勝。齋藤秀雄賞受賞。「倉敷音楽祭」を含む多数の国内、国外の主要音楽祭に出演。協奏曲のソリストや室内楽、リサイタルなど国内外で高い評価を得る。2016年デビューから35周年を迎え、2017年にはヤコブ・ロイシュナーと「モーツァルト：ヴァイオリンとピアノのための作品全集」をリリースし、レコード芸術特選盤に選ばれる。各社より多数のCDをリリース。桐朋学園音楽大学音楽学部特任教授、国立音楽大学客員教授。

### 岩淵 恵美子 (チェンバロ) Emiko IWABUCHI

上野学園大学音楽学部卒業後ベルギー王立モンス音楽院をプルミエ・プリを得て卒業。チェンバロをR・コーネン、室内楽をW・クイケンに師事。第5回古楽コンクール（チェンバロ部門）最高位入賞。ピアノの前身「フォルテピアノ」の演奏・指導でも高評価を得る。放送や録音でも活躍。「倉敷音楽祭」のシリーズ企画「チェンバロのある風景」でのソリストや通奏低音奏者としても好評を博す。沖縄県立芸術大学講師。



アルスくらしき  
<http://arsk.jp/>

公益財団法人 倉敷市文化振興財団  
〒710-0052 岡山県倉敷市美和1丁目13番33号  
TEL:086-434-0505 FAX:086-434-6088